

農村はもっと美しくなる
鳥取県農地・水・環境保全協議会

会報

ふぁーむらんど

Farmland

第 15 号

平成 26 年 8 月

資源向上支払（共同活動） 農村環境保全活動（景観形成・生活環境保全）



撮影場所：鳥取市気高町

【農用地等を活用した景観に配慮した作付け】

農村の景観を良好にするために、遊休農地等に景観植物等の植栽を行うこと。

県内の事例では、菜の花、ヒマワリ、そば、コスモス等があります。

資源向上支払（長寿命化） 留意事項（農政局指摘事項）

1. 年度毎の施工箇所については、総会等で関係者の了承を取っておいてください。また、決算・監査報告も行っていたかとともに、議事録も保管しておいてください。
2. 見積依頼は原則3社以上とし、同一条件で見積りさせること。
3. 見積書及び日付の有無についても確認のこと。
4. 工事発注に際し、契約書と請書どちらを使用するか。又、金額区分を明確にしておくこと。関係市町と調整すると良い。（例：30万円以下は請書等）
5. 工事完成届は必ず貰っておくこと。（日付の確認も忘れずに。）
6. 工事完成届と一緒に施工状況及び出来型写真を施工業者から提出させてください。また、施工延長が写真で確認できるよう、延長をテープで測っている全景写真と起終点の数値が判るアップの写真をセットにしてください。写真中に役員さんの確認している姿が入っていれば、完璧です。
7. 施設を更新した場合、財産管理台帳に記載すること。また、今後新規に設置した施設の管理主体を決めておくこと。（活動組織か市町村又は土地改良区等）
8. 支出の証拠書類としてレシート等があるが、感熱紙は印字が消えることから、コピーをとって保管する方がよい。
9. 補修等の材料を購入する場合は、納品・請求・領収書を取っておいてください。
10. 預金通帳は無利息通帳にした方がよい。年度末に利息が計算され、取り扱いに苦慮する組織が多い。（平成26年度から繰越が可能となったので問題はないが、最終年度は注意してください。）
11. 平成26年度からの多面的機能支払交付金（長寿命化）の繰り越しの取り扱いについて、Q&Aでは「繰越額が交付金の大半を占めることにならないよう」となっているが、使用目的が明確になっている場合、何らかのアクションと経費を使用していれば、繰越額が大半となっても承認されるケースがあるので、事前に市町村と協議してください。

活動実施後には、金銭出納簿をつけておきましょう！

本年度より、金銭出納簿の書式も変更となっております。年度末にドタバタするのではなく、活動実施後には、こまめに金銭出納簿をつけましょう。

なお、本書式（様式第1-7号）であれば、農地維持支払（資源向上活動（共同活動））と資源向上活動（長寿命化）を別々に作成して頂いてもよろしいです。

(様式第1-7号) 平成〇〇年度 多面的機能支払交付金 金銭出納簿

組織名: 〇〇地域資源保全会

日付	分類	内容	1. 農地維持支払及び資源向上支払 (施設の長寿命化を除く)			2. 資源向上支払 (施設の長寿命化)			領収書番号	活動実施日	備考
			収入(円)	支出(円)	残高(円)	収入(円)	支出(円)	残高(円)			
9月10日		交付金の受け取り(区分)	1,221,352		1,221,352						
5月14日	3	お茶購入費		3,150	1,218,202				5月14日		
5月22日	1	日当(1,000×10人)		10,000	1,208,202				2 5月15日		
6月10日	2	砂利購入費		70,000	1,138,202				3 8月25日		
6月12日	2	パソコンリース費				50,000		1,354,160	4		
10月28日		交付金の受け取り(区分)				804,180		804,180			
10月29日	1	日当(1,000×25人)		25,000	450,300				13 10月15日		
11月6日	2	日当(モルタル)購入費				8,760		895,420	22 11月6日		
11月20日	1	日当(1,000×13人)				130,000		765,420	23 11月12日		
11月20日	2	バックホウリース代(2台)				20,000		745,420	24 11月12日		
2月1日	4	利息		266	105,680		236	164,320			
合計			2,442,970	2,370,616	72,354	2,167,916	2,088,938	98,978			

※領収書は、通し番号を記入した上で、必ず保管しておいてください。（領収書の保管の方法は後等による保管でも構いません。）
※高度な農地・水の保全活動（経過措置）については、別々の金銭出納簿で管理しましょう。

項目	1. 農地維持支払及び資源向上支払 (施設の長寿命化を除く)	2. 資源向上支払 (施設の長寿命化)
地域協議会への返還額	24,854	
次年度繰越額	47,500	98,978
合計	72,354	98,978

※「分類」には、下表を参考に該当する支出費目の番号を記入します。

番号	支出費目	内 容
1	日当	活動参加者に対して支払った日当
2	購入・リース費	資材(砕石、砂利、セメント)の購入費、活動に必要な機械(草刈り機など)の購入費、パソコンなどのリース費、車両、機械等の借上げ費、花の種、苗代など
3	外注費	補修・更新等の工事等(調査、設計、測量、試験等を含む)に係る建設業者等への外注費、事務の外注費など
4	その他	技術指導等のために外部から招く専門家等への謝金、活動に係る旅費、保険料、文具代及び光熱費の費用、アルバイト等への資金、草刈り機や車の燃料代、役員報酬、お茶代など

残額分については、次年度早々の活動に資金が必要となることが想定される等の場合に限り、繰り越しを使用することができます。次年度以降使用する見込みのない分は、地域協議会等へ返還します。

※領収書は必ず保管しておいて下さい。領収書はレシートでも構いません。（日付、店名が記載されていない場合はメモして下さい。）領収書は品名、規格、購入数量等も記載してもらうようにして下さい。

多面的機能支払交付金に関する相談を受付致します

東部、中部、西部に各1名の支援員の配置を行いました。多面的機能支払交付金に関する様々な相談を受付致しますので、下記によりお願いします。

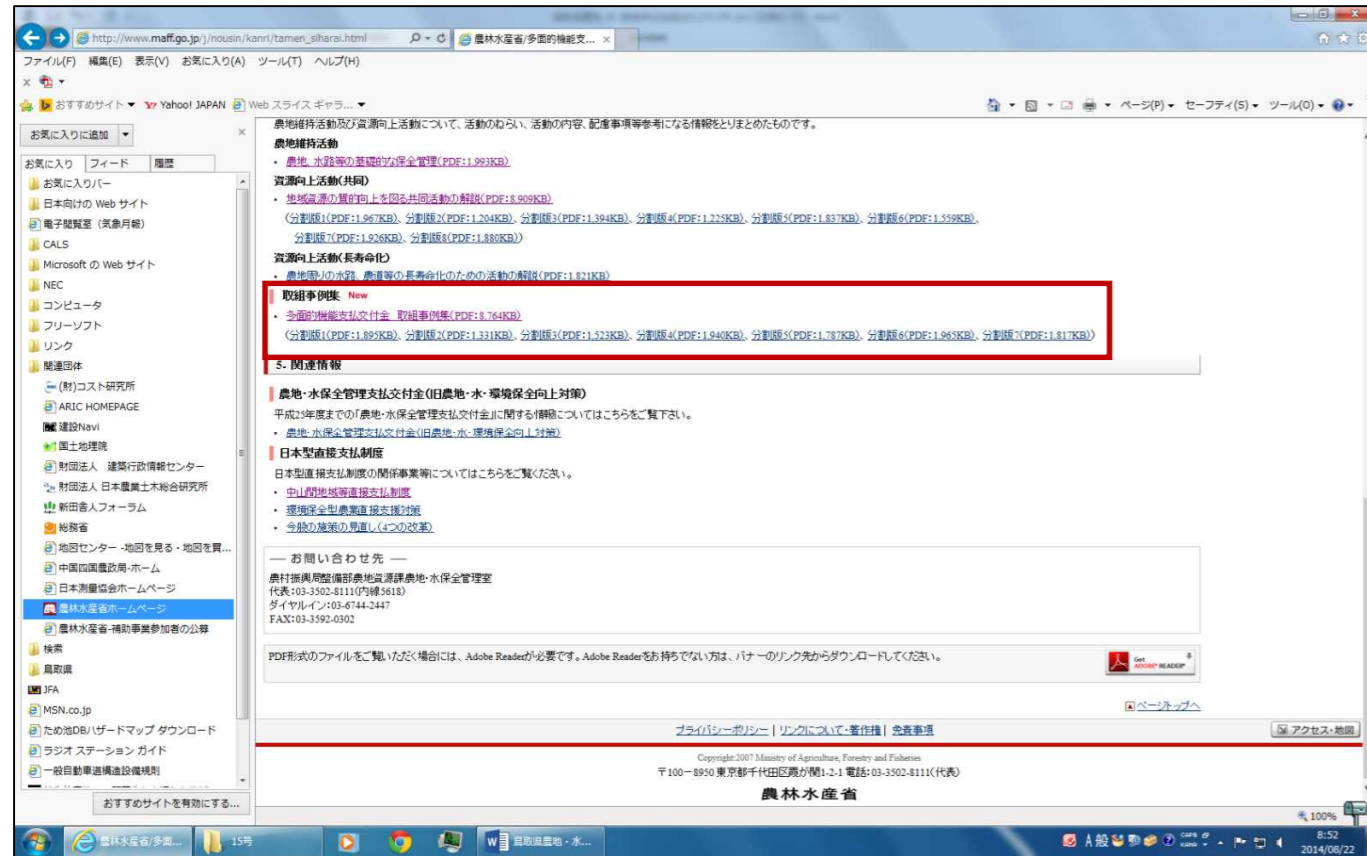
事前に予約のお電話をお願いします。なお、相談内容によっては、即答できない場合も御座いますので、ご了承ください。

配置先	氏名	問合せ先	電話番号
東部	小林 孝規	水士里ネットとっとり(協議会事務局)	0857-38-9500
中部	岡本 俊彦	水士里ネットとっとり倉吉事務所	0858-47-0055
西部	種田 順治	水士里ネットとっとり米子事務所	0859-32-9710

多面的機能支払交付金の取組事例集

農水省の多面的機能支払交付金のホームページ（下記アドレス）に、全国を取組事例が紹介されています。今後の活動の参考にして頂きたい。

http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai.html



多面的機能支払交付金制度の展開を支援する 平成26年度 農村振興リーダー研修のご案内 主催：全国農村振興技術連盟

「住民参加」をキーワードに、新たな制度の概要、変更点や手続き等、地域リーダーの持つべき資質や役割の確認、またそのような人材の育成方法の検討、ならびにその運営方法の演習を企画しました。また、新たな制度について、農林水産省の担当官から直接説明をいただくとともに、質問時間等を十分確保し、活動組織の「ここを知りたい」に対応した研修としています。

1. 日程、場所 岡山市 平成26年12月3日（水）～5日（金）
岡山県農業共済会館
2. 研修対象者 農地・水保管理支払対策、多面的機能支払対策における地域協議会のリーダーや活動組織のまとめ役、並びに農村振興に携わっている者
3. 研修内容 テーマ「住民参加による農村の振興」
ワークショップ形式による整備・活動計画策定等の体験学習、直営施工、地域環境管理及び人材育成等に関する講義
4. 研修人数 約80名程度
5. 参加費 20,000円（参加費は、多面的機能支払交付金の対象となります。）

研修に参加を希望される場合は、10月末までに市町村を通じて協議会へご連絡をお願いします。

農村環境保全活動 生態系保全の参考図書紹介

多面的機能支払交付金 資源向上支払（共同活動）の生き物調査にご利用下さい。



目地補修の研修場所を探しております

本年度、東部・中部・西部で目地補修の研修を実施予定です。市町村を通じて候補地を探しておりますが、東部・西部での開催候補地が現在決まっておりません。つきましては、用水路の目地を補修する予定の活動組織で研修受入れ可能（駐車場が確保できる）組織がございましたら、市町村を通じて9月末までにお知らせ頂きますよう、よろしくお願いします。



ポケットサイズ（90mm×170mm）112ページ 400円（税別）
（一財）自然環境研究センター 編集 （一社）地域環境資源センター 発行